

登別市企業研修型ワーケーション構築事業業務委託企画提案評価基準表

評価項目	評価基準	配点
(1) 業務全般		
ア 作業スケジュール	具体的で無理のないものであるか。	12
イ 人員体制	本業務を円滑に遂行するための人員と、疑問点に関する助言・指導等に適宜対応し得る体制となっているか。	
ウ 専門知識、業務実績	本業務に従事する者（責任者・担当者）が、業務遂行に必要な専門的知識、経験、資格等を有しているか。ワーケーション事業業務の実績を有しているか。	
(2) 企業研修型ワーケーションの企画・運営業務		
ア 企業研修型ワーケーションの内容について	企業が魅力を感じる充実した研修内容を提案しているか。また、実際に研修を行う講師の氏名が示されているなど具体的な内容となっているか。	60
	仕様書に沿って、DXとデザイン思考を学ぶことができるものになっているか。同時にダイバーシティ&インクルージョンを実感できるものとなっているか。	
	本事業が地域課題解決に繋がるものとなっているか。また地域課題の設定は適切で、解決方法について具体的な提案がなされているか。	
	招聘する企業数は充足しているか。また企業名の記載があるなど現実性が高いものとなっているか。	
イ カルス地区のICT環境整備について	カルルス地区に必要なICT環境の全体像や理想のワーケーション環境を整備するための設備等について提案されているか。	60
ウ 「(仮)登別市オープンイノベーション会議」の運営について	企業研修型ワーケーションを継続的に推進する体制づくりや、日本工学院北海道専門学校を核としたデジタル田園都市の創造に関することについて提案されているか。	
(3) その他		
ア 事業趣旨に沿った内容の提案	企画内容全般が、本事業の事業趣旨に沿った内容になっているか。	16
イ 事務経費の効率的な執行	見積金額、経費の配分は適切になっているか。	
ウ 今後の展望について	令和5年度以降も、本市において企業研修型ワーケーションが継続されるような創意工夫が見られるか。	
(4) ヒアリング内容		
ア 取組意欲	本業務への参入にあたり、意欲は感じられるか。	12
イ 業務説明	本業務に関し、的確かつ簡潔な説明がなされているか。	
ウ 企画提案書との整合性及び有用性	企画提案書の内容と説明（ヒアリング）の内容に整合性があり、かつ有用な提案となっているか。	
		100